



## 創立30周年を祝して

関西大学レスリング部後援会

会長 宇賀 龍 雄

今般、関西大学レスリング部が創立30周年を迎えられることは、後援会としても大変に喜ばしい限りであります。おめでとうございます。

関西大学レスリング部は、終戦後の混乱期に誕生し、その後の社会の変遷とともに歩んでまいりましたことでしょうか、その間幾多の功績と苦難の足跡を残されたにちがいありません。

この「功績」と「苦難の足跡」は、甲乙つけがたく、どちらも貴重な歴史の一コマであります。150名を越すOB諸氏個々が携わった「道」に他なりません。

さて、「道」を歩む諸体験が社会において開花していることは、単に150名そこその関大レスリング部OB諸兄のご活躍を見ましても実証されております。

「道」の中には世界観があり、人生の縮図があります。ここでは、単なる知識でなく英知がはぐくまれるのではないのでしょうか。現代の社会に欠落していることは、この「英知」であります。

150名のOB諸兄が、更に「英知」を深めるために、母校レスリング部のよき指導者たらんことをお願い致します。

現役の諸君にありましては、先輩諸兄の築かれた数々の栄光に「よき環境」を自覚し、社会においては「道」を歩んだ人々が高く評価されていることに自信を深め、一層の精進をされんことと、やがて迎える「50周年、……」には社会が求める仲間が一人でも多く輩出されんためにご努力をお願い致したく思います。

後援会におきましても、こうした人づくりの場に微力ながら参画しえることは最たる喜びであります。同時に陰ながらの応援をおしみなくと思っております。

今後とも、OB諸氏、現役の諸君のご発展をされんことを願って後援会会長のごあいさつと致します。